

郡山高校保護者職業講話（12月6日） ～自衛隊の重要性や仕事内容について理解促進～



自衛隊の重要性、職種等について説明



自身の職業観を講話する遠藤 1 尉



出身校で経験談を披露する渡辺 3 尉

郡山地域事務所は、12月6日（木）福島県立郡山高校において実施された保護者職業講話に参加しました。

本講話は、生徒の進路意識を高め、職業観を育成することを目的に1学年PTA主催で実施され、自衛隊の説明会場には20名の生徒が集まってくれました。福島地方協力本部からはビデオやパンフレットにより自衛隊の重要性、役割、組織等についての説明を行いました。郡山高校にお嬢さんが通っている第6高射特科大隊遠藤1尉は、自身が自衛隊に入隊した動機や職業観などを講話し、同部隊で勤務する渡辺3尉は郡山高校から防衛大学校を受験した動機や学生生活、現在小隊長としての勤務ぶりを話してくれました。熱心にメモを執ったり、「自衛隊に入って近代的な装備品を扱うには、自分は文系ですが大丈夫ですか？」との質問があったり、また「自衛隊には様々な専門的な職種、職域があることが分かりました。」などの感想を述べる生徒さんがいました。

郡山地域事務所は、今後も福島県の若い人達に自衛隊の活動に興味をもってもらえるよう広報して参ります。